

こんにちは 日根野高等学校吹奏楽部 略して「ひねすい」です

大阪府立日根野高等学校 教諭 井口 亮



日根野高等学校吹奏楽部
第十八回定期演奏会

2015年
5月3日(日)
13:30
開演
14:00
尾道市立文化会館
エフ/風のホール
小ホール

日根野高等学校吹奏楽部(ひねすい)は、年間20以上のステージで、のべ100曲以上の曲を演奏しています。公立高校の吹奏楽部の中では活動的な部類に属すると思います。また、コンクールでは「小編成の部」で参加した2年前に大阪府大会まで進み公立高校唯一の《優秀賞》を頂きました。部員が急増した昨年からA組(大編成)で参加し、まずは地区大会《金賞》を目指しています。ひねすいは、まだまだ「強い」バンドではありません。でも、音楽と真摯に向



たくさんの方々の理解と協力があつて 私たちは舞台上で輝くことができる

私たちは舞台上で輝くことができます。私たちが支えて下さる方々への

るための準備をしているのです。

外部指導者の先生方、楽器屋さん、ホルのスタッフさん、印刷屋さん、運送屋さん、OB・OGのみなさん…ここには書ききれないほどたくさんの方々に支えられて、私

をの準備 本番のための 練習は楽しむ 練習

き合い、メンバーが力を合わせて前を向いて進んでいる《素敵なバンド》です。「ひねすいでは、何を心がけて、どんな活動をしているのか？」を通して、吹奏楽部以外の方にも、吹奏楽部の世界の一部を知っていただけたらと思います。この文章を書いていきます。

どこの高校の吹奏楽部もそうですが、ひねすいも、ほぼ毎日練習しています。

「成長は約束してくれないが、成功は約束してくれない」(田坂 広志)
練習すれば絶対に上手くなります。でも、本番にうまくいくとは限りません。
「本番は楽しかったけど、うまくいかなかったところがあって悔しい…」よくあることです。だから、練習をするのです。本番を100%楽しみたいです。

演奏だけが表現じゃない 多様な才能が求められ 生かせるのが吹奏楽部

《感謝》の気持ちを忘れてはいけなと思います。感謝の気持ちの表れが《返事とあいさつ》です。あいさつはお互いを気持ち良くさせる《魔法のことば》だと思います。いつも気持ちよくくいたいですよね。

「私たちひねすいは「活き活き」と表現し、聴いて下さる方々に楽しんで下さることもあります。パンフレットやチラシも作ります。選曲までも「聴いて下さる対象をイメージし、最も楽しんでもらえる選択をする」と考えれば、これはもうひとつの表現ということ

ひねすいでは 遊びも大切な活動

ひねすいでは、皆さんの部内イベントが行われます。たこバ、鍋バ、クリスマス、節分、お花見、部員の誕生日など。常に、楽しいことを考えて活動しています。「みんな、なかよし」「なかよしが一番」だと思います。でも、どうしても居心地のよい同じ学年や同じパートで、かたまりがちです。みんながなかよくなるためには、やっぱり、全員一緒に楽しく遊ぶのが一番。でも、ノープランで適当にぐだぐだと遊ぶのでは、意味がありません。そこで、ひねすいには「レクリエーション係」があります。レク係は、みんながなかよく楽しめるゲームを考えたり、グループ分けに偏りが生じないように工夫するなどの《気配り》をもっとすすめます。また、部員もレク係の苦勞に感謝し、協力し、楽しくスムーズ



になります。

イラスト、習字、PC、工作、裁縫、ダンス…いろいろな才能が求められ、生かされ、認められるのが、吹奏楽部の活動なんです。やれることはすべてやる。何でもあります。

まわりを見ても 自分で考え 自分で動く

に、全力で遊びます。このように、お互いを《思いやり》、協力して楽しい時間を作ろうとする気持ちが《チームワーク》を育むと信じています。

ステージのたびに、やらなきやいけないのが、楽器搬送とセットアップ・撤収。これ、なかなかの大仕事です。短時間に2トントラックいっぱい荷物積み込み、降ろし、舞台上に整然と配置させるのですから本当に大変です。このとき、一応段取りは決まっていますが、状況に応じて臨機応変に動くことが求められます。段取りに縛られたり、融通が利かなかったり、指示待ちになつたりせず、周りの状況を見て自分で考えて自分からアクションを起こす《自発性》が求められます。自発性は、行動に限った話ではありません。音楽表現にも大きく関係してくる概念です。演奏は音符を並べる作業ではありません。音符に命を吹き込み、音符ひとつひとつに、動きを与えてあげることなんです。自発性が、キビキビした行動・活き活きた音楽表現を生み出すのです。

色々書きたかったのですが、あっという間に紙面が尽きてしまいました。日根野高等学校吹奏楽部は、公式ウェブサイトで活動のようすを公開しています。ひねすいが気になった方、もっと続きが読みたい方は「ひねすい」で検索してみてください。

最後に

色々書きたかったのですが、あっという間に紙面が尽きてしまいました。日根野高等学校吹奏楽部は、公式ウェブサイトで活動のようすを公開しています。ひねすいが気になった方、もっと続きが読みたい方は「ひねすい」で検索してみてください。